

# 女性が輝くまちづくり推進事業【福島県福島市】

## 地域の実情と課題

- 【実情】 ●福島市の審議会等への女性委員参画率  
目標値40% 現状値32.4%(令和2年4月時点)  
●民間企業における女性管理職の割合  
17.5%(令和元年7月時点)
- 【課題】 女性が働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進が必要。

## 事業の特徴

- 業種・年齢・経験年数が異なる受講生がグループワークを通して、個々人が抱える課題を共有し、解決策を模索しながら、受講生が理想とする働き方・生き方を実現するために今後取り組むことを発表する。
- 講師、働く女性応援認証企業、包括連携協定企業から多様な働き方や生き方の考え方を学ぶ。

## 事業の効果

新型コロナウイルス感染症の影響により、受講者数は目標の30名に対し、14名であったが、受講生一人ひとりの状況(職場の現状と課題、ライフスタイル)に適したアドバイスや意見交換を行うことにより、課題解決に向けた手法を明確にすることができ、一人ひとりが活躍できる環境づくりを進める第一歩となった。

## 目的・目標

- 【目的】 職場環境やライフスタイルの現状と課題を把握し、自身が理想とする働き方・生き方を実現するための方法や考え方を学び、女性活躍を推進する。
- 【目標】 講座受講者数 目標:30名 実績:14名  
※新型コロナウイルス感染症により人数減

## 連携団体

- 福島市働く女性応援認証企業(タカラ印刷株式会社)
- 包括連携協定企業(三井住友海上火災保険株式会社)
- 福島圏域連携推進協議会

## 今後の課題

働き方・生き方の多様化が進む中、自分らしく活躍できる方法を見つけ出すこと及び解決策を周囲(会社、家族)へどのように伝えていくかが課題である。有意義な意見交換が行われるための参加対象や仕組みづくりを検討する。

## 働き方・生き方アップデート 未来のじぶんをデザインしよう！

第1回 令和3年9月28日(火)

働き方・生き方 私の大切にしたい思い



第2回 令和3年10月13日(水)

\*事例発表\* 「仕事と家庭の両立」



三井住友海上火災保険株式会社 福島支店 福島支社  
課長 遠藤 かつ枝 様



タカラ印刷株式会社 第一製造課  
齋藤 竜哉 様



第3回 令和3年11月10日(水)

理想の働き方・生き方を叶えるために  
~私のHAPPY未来予想図~



第4回 令和3年12月17日(金)

「私のワーク・ライフ・シフト」ミニ発表会



<講師> まちづくりファシリテーター 稲村理紗さん  
株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役 横田智史さん

<受講者数> 14名

# 女性の起業チャレンジ応援事業【福島県福島市】

## 地域の実情と課題

【実情】 女性の労働力（福島県内と福島市内で比較）

→福島市内のM字カーブの谷底は深い。

→離職者の1割が出産・育児を理由としている。

【課題】 家事・育児・介護については、依然として女性がその多くを担っており、女性が働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進が必要である。

## 目的・目標

【目的】 起業するために必要な知識の習得、女性起業家や同じ考えを持つ女性同士とつながる機会をすることで、女性活躍の場を広げる。

【目標】 講座受講者数 目標:30名 実績:59名

## 事業の特徴

起業したいが、何から始めたらいいかわからないという女性の悩みを解決するため、入門編として「気づき・交流コース」、「アイデアコース」の2コースの講座を開催する。

## 連携団体

- 福島駅西口インキュベーションルーム
- 包括連携協定企業（主に東邦銀行、福島信用金庫）
- 福島圏域連携推進協議会
- 福島商工会議所

## 事業の効果

- 2コースの講座を開催したことにより、受講者数の目標値30名に対し、59名が参加。知識を習得に加え、女性起業家とのネットワーク形成により、参加者は不安払拭と共に多くの気づきを得ることができた。
- 講座終了後には、相談や勉強会への参加等、本事業をきっかけに起業という女性活躍に向けて一歩前進することができた。

## 今後の課題

- 講座終了後も起業実現に向けて支援できる仕組みが必要である。（女性起業家とのネットワークづくりなど）
- 令和4年度は、「ふくしま起業女子応援パッケージ」として、講座開催に加え、新たに相談会や体験会を開催し、起業支援をさらに充実していく。

# 事業の概要

## 【気づき・交流コース】

日時 [第1回] 令和3年9月25日(土)  
[第2回] 令和3年10月30日(土)

内容 [第1回] わたしらしさを大発見  
得意なこと、大切にしていることなど  
これまでの道のりから振り返る。



家族の時間を大切にしたいから自分らしい働き方の選択



## 【第2回】女性起業家体験談

先輩起業家と交流し、起業イメージを膨らめます。  
先輩起業家や起業を目指す方とのつながりを作る。

- 講師
- ・キャリアコンサルタント 重巢敦子さん
  - ・中小企業診断士 相馬由寛さん
  - ・福島市内の女性起業家
    - ・株式会社f'sぽけっと 齋藤久美子さん
    - ・スリムケア整体calme 鈴木梨沙さん
    - ・Berry's Garden 景井愛実さん

受講者数 31名



## 【アイデアコース】

日時 令和3年12月19日(日)

内容 魅力的なアイデアの作り方  
起業の基本的なことから、  
アイデアの作り方を学ぶ。

講師 キャリアコンサルタント  
重巢敦子さん

受講者数 28名



オンライン  
会場

×

リアル  
会場

\*オンラインとリアル会場の同時開催\*

# 働く女性応援企業認証事業【福島県福島市】

## 地域の実情と課題

福島市労働条件等実態調査によると、福島市内企業の女性管理職の割合は17.5%(R元)・18.1%(R2)と上昇しているものの、その一方で、職場における仕事の内容や待遇面での格差を感じている社員は男女共に多い。

## 目的・目標

女性の雇用継続・管理職登用の推進・男女共に働きやすい職場環境づくりに取り組む市内企業を認証し、その企業と取り組み事例を広く公表することで、福島市企業のイメージアップ、地域社会への波及効果を促し、女性の活躍するまちづくりの推進を図る。  
数値目標: 認証企業数 10社/年

## 事業の特徴

男女共に働きやすい職場環境づくり等への取り組みを積極的に行う中小企業を独自の基準で認証する。

### 【認証基準】

- ・労働基準法、男女雇用機会均等法等関係法令に基づく就業規則を整備し、必要な措置を行っている
- ・女性の活躍できる職場づくりに関する取り組みを行っている
- ・仕事と家庭が両立できる職場づくりに関する取り組みを行っている 等

## 連携団体

- ・福島商工会議所
- ・福島圏域連携推進協議会(福島市、二本松市、伊達市、本宮市、白石市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯舘村、米沢市)

## 事業の効果

企業代表者・役職員等を対象としたセミナー開催時に、認証企業の経営者を講師として取り組み内容の発表を行ったところ、同一市内の身近な中小企業の取り組みであるため大変参考になったという声が多かった。また、認証企業数の増加とともに、福島市内企業の女性管理職の割合が17.5%(R元)・18.1%(R2)・18.9%(R3)と年々増加しており、取り組み内容等の公表による地域社会への波及効果がその一因となっているものと思われる。  
令和3年度認証企業数: 9社

## 今後の課題

認証企業やその取組内容等をより多くの人知ってもらうため、広報方法を検討する。認証企業の認知度を上げることで市内企業への波及効果を更に高め、また、求職者から選ばれる企業となることを目指す。

## ①働く女性応援企業認証申請の募集

- ・募集チラシの配布
- ・福島市就職支援ポータルサイト「えふWORK」への掲載
- ・企業訪問の実施

## ②働く女性応援企業認証式の実施

- ・認証書、認証プレートを市長より贈呈
- ・各事業所より取り組み内容を発表
- ・令和3年度認証企業数：9社

## ③認証企業名・取り組み内容の公表

- ・ふくしま市政だよりへの掲載
- ・福島市就職支援ポータルサイト「えふWORK」への掲載



# そろそろ働きたい女性のための就活準備セミナー【福島県福島市】

## 地域の実情と課題

結婚や出産、介護などで離職した女性が再就職を考えた時、ブランク等による不安からためらいを感じていることが多い。一方、人手不足の状態にある市内企業も多く、一旦離職した女性も重要な働き手となっている。

## 目的・目標

本格的な就職活動を始めの前に知っておきたい知識をまとめたセミナーを開催し、就職活動に対する不安を払拭する。さらに、女性の再就職に理解のある企業を集めた合同企業説明会を開催し、スムーズな再就職へと繋げるための支援を行う。

数値目標:セミナー参加者 延べ50名

合同企業説明会参加者 30名

## 事業の特徴

よりスムーズに再就職へと繋げるために、就職活動を始めの前に知っておきたい知識をまとめたセミナーと女性の再就職に理解のある企業を集めた合同企業説明会を同日開催する。

## 連携団体

- ・福島労働局
- ・福島圏域連携推進協議会(福島市、二本松市、伊達市、本宮市、白石市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯舘村、米沢市)

## 事業の効果

出産・育児等によるブランクから再就職に不安を感じている参加者も多かったが、セミナー受講により不安軽減へと繋げることができた。また、ハローワークとも連携し女性の再就職支援を行うことができた。

セミナー・合同企業説明会参加者数:13名

## 今後の課題

より多くの再就職希望者が参加できるよう、開催時期や企業説明会の開催方法を検討する。開催時期に関しては、ハローワーク福島と連携し企業側の求人が多い時期を考慮した上で、子育て中の女性等も参加しやすい時期を検討する。企業説明会に関しては、参加企業の業種や仕事内容等情報を事前にある程度周知する方法を検討する。

# 事業の概要

①～④を同日開催

## ①就活準備セミナー【就職前に知っておきたいお金の話】

- ・働き方と扶養の範囲のはなし(配偶者控除や社会保険制度について等)
- ・ライフプランとお金のはなし(これからかかるお金と将来へ向けた貯蓄方法等)

## ②合同企業説明会

- ・女性の再就職に理解のある市内企業12社参加

## ③ミニセミナー【好印象を与える自己表現～面接対策～】

- ・言葉と同時に態度やしぐさからも相手にメッセージとして読み取られることを自覚し、表現に生かす
- ・履歴書用写真や面接の際に適した好印象を与えるメイクを知る

## ④ミニセミナー【押さえておきたい履歴書のポイント】

- ・履歴書の基本
- ・読みたい！会ってみたい！と思ってもらうには

令和3年度 **働きたい女性のための**  
**就活準備セミナー & 合同企業説明会**

令和4年 2月18日(金) 会場 コラッセふくしま  
受付9:00～(5階 研修室前) 9:30～13:00  
会場 福島市三洲南町1番20号  
駐車場 コラッセふくしま有料駐車場  
(30分まで無料、以降30分毎100円)

対象：結婚や出産、介護などで離職し、福島市内  
企業での就労を希望する女性

申込(事前申込制) 申込はこちらから  
定員になり次第締め切らせて頂きます  
無料

第1部 就活準備セミナー (定員50名) 9:30～10:30  
5階 研修室  
就職前に知っておきたいお金の話  
講師 東邦銀行 営業統括部 岡本 美紀 氏

第2部 合同企業説明会 10:40～13:00 入退場自由  
3階 企業展示室  
ハローワークコーナー、ふるさと福島就職情報センターコーナー併設

参加企業 15社(7社)  
ミニセミナー特別開催 (定員50名)  
3階 小会議室302  
好印象を与える自己表現～面接対策～  
(自己表現のヒント) 11:15～11:45  
メイクアップ体験講座  
メイクアップ体験講座  
メイクアップ体験のヒント 吉田 いちい 氏  
押さえておきたい履歴書のポイント  
(履歴書の書き方) 12:00～12:30  
履歴書 講師 鈴木 優子 氏

主催 / 福島市 共催 / 福島県労働政策課、福島県 求職いっしょ先、福島市 産業雇用政策課 024-515-7740





# 移住・転入女性お仕事マッチング事業【福島県福島市】

## 地域の実情と課題

福島市には毎年約4,000人弱の転入女性が存在する。そのなかには仕事をしたい気持ちはあるものの、転勤族のパートナーであったり、初めて生活する土地で仕事をどうやって見つけたらよいのかわからない等の理由で働くことをためらったり諦めている女性も多い。

## 目的・目標

働くことをためらったり諦めている転入女性が福島市で自分の能力を発揮して社会で活躍し、充実した生活を送ることができるよう支援を行う。企業側も短期間在住者等を受け入れることで、業務内容や体制を見直すきっかけとなり、働き方改革・職場環境改善が進むことも期待される。

数値目標：就労希望女性のニーズ調査 50名

## 事業の特徴

様々なスキルやキャリアを持ちながらも、働くことにためらいや諦めを感じている移住・転入女性を主な対象としている。

## 連携団体

- ・一般社団法人tenten
- ・福島県
- ・福島圏域連携推進協議会（福島市、二本松市、伊達市、本宮市、白石市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯舘村、米沢市）

## 事業の効果

- ・移住・転入女性の仕事に関するニーズを掴むことができた
- ・就職を希望する移住・転入女性には、県の運営する就職相談窓口の紹介・登録へと繋げ就職への足がかりとすることができた

## 今後の課題

企業への就職だけでなく、起業や在宅ワークを希望する移住・転入女性も存在するため、多様な働き方に応じた相談・案内体制を整える必要がある。

## ①移住・転入女性対象の交流会の実施

・より多くの移住・転入女性に参加してもらうため、福島市が認証する市産農産物を活用した「ふくしまスイーツ・プレミアム」の試食モニターと同時開催した

・24名が参加し、仕事をテーマに意見交換を行ったり、希望する働き方やどのような情報・サポートがあったらよいと感じているか等のアンケート調査を行った



## ②個別面談の実施



・働くことや仕事探しに関してモヤモヤを抱えている移住・転入女性を対象に個別面談を実施

・就職を希望する女性には、福島県の運営する「ふるさと福島就職情報センター」を紹介

